平成２０年３月期　第３四半期財務・業績の概況

平成20年1月31日

上 場 会 社 名　株式会社　静 岡 銀 行　　上 場 取 引 所 ： 東証一部
コ ー ド 番 号　８３５５　　URL http://www.shizuokabank.co.jp/
代　　表　　者　取締役頭取　　中 西　勝 則　　TEL （054）261－3131(代)
問 合 せ 先 責 任 者　経営企画部長　一 杉　逸 朗

（注）金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

１．平成２０年３月期 第３四半期の連結業績（平成19年4月1日～平成19年12月31日）

（１）連結経営成績

（%表示は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	185,611	(11.5)	51,614	(△ 3.6)	28,527	(6.2)
19年3月期第3四半期	166,534	(11.3)	53,548	(39.4)	26,866	(19.4)
19 年 3 月 期	226,395	—	72,749	—	37,815	—

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	40 29	40 28
19年3月期第3四半期	37 93	—
19 年 3 月 期	53 39	—

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率（注）	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	9,196,156	756,105	8.0	1,059 66
19年3月期第3四半期	8,915,560	763,356	8.4	1,057 21
19 年 3 月 期	8,725,859	784,200	8.8	1,086 02

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

２．配当の状況

	1株当たり配当金
（基準日）	第３四半期末
	円 銭
19年3月期第3四半期	—
20年3月期第3四半期	—

(注)当行は四半期配当制度を導入しておりません。

３．平成２０年３月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）〔参考〕

平成20年3月期の通期の業績予想につきましては、平成19年11月16日公表値から変更ありません。

（%表示は対前期比増減率）

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　　期	246,000	(8.7)	70,500	(△ 3.1)	39,000	(3.1)	55 27

４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　：　無
（２）会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無　：　有
（３）最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無
（注）詳細は、２ページ〔定性的情報・財務諸表等〕４．その他をご覧ください。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり潜在的なリスクや不確実性が含まれております。
従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績予想数値とは異なる可能性があります。
１株当たり当期純利益は、当第３四半期に取得した自己株式１０百万株を考慮した予想発行済株式数により算出しております。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期の静岡銀行グループの連結経常収益は、資金運用収益を中心に前年同期比 190 億 76 百万円増収の 1,856 億 11 百万円となりました。連結経常費用は、資金調達費用を中心に前年同期比 210 億 10 百万円増加の 1,339 億 96 百万円となりました。

この結果、連結経常利益は前年同期比 19 億 33 百万円減少し、516 億 14 百万円となりましたが、税金費用の減少により、当第３四半期純利益は前年同期比 16 億 60 百万円増加し、285 億 27 百万円となりました。

２．連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期の静岡銀行グループの総資産は　静岡銀行の貸出金、有価証券を中心に前年同期比 2,805 億円増加し、9 兆 1,961 億円となりました。負債につきましては、静岡銀行の預金、譲渡性預金、借用金を中心に前年同期比 2,878 億円増加し、8 兆 4,400 億円となりました。また、純資産はその他有価証券評価差額金の減少および自己株式の取得などにより、前年同期比 72 億円減少し、7,561 億円となりました。

主要な勘定残高につきましては、貸出金は前年同期比 2,798 億円増加し 5 兆 9,518 億円、有価証券は前年同期比 336 億円増加し 2 兆 4,428 億円、預金は前年同期比 795 億円増加し 6 兆 9,426 億円となりました。

３．連結業績予想に関する定性的情報

平成 19 年 11 月 16 日に公表した業績予想から変更ありません。

４．その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当ありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

１．貸倒引当金の計上基準

19 年 12 月末の債務者格付に基づく対象債権残高に対し、直前中間連結会計期間において適用した貸倒実績率等に基づき計上しております。

２．税金費用の算出

税金費用は、簡便的に法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、法人税等調整額は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当ありません。

５．（要約）四半期連結財務諸表

（１）（要約）四半期連結貸借対照表

（金額単位：百万円）

科　　目	前年同四半期（Ａ）（平成19年3月期第3四半期末）	当四半期（Ｂ）（平成20年3月期第3四半期末）	比　較 (B)－(A)	(参考)前期末(C) (平成19年3月期末)	比　較 (B)－(C)
（資産の部）					
現金預け金	284,614	304,677	20,062	199,250	105,426
コールローン及び買入手形	63,268	33,881	△ 29,387	118,440	△84,559
買入金銭債権	162,946	153,669	△ 9,276	138,273	15,396
特定取引資産	83,556	66,772	△ 16,784	71,098	△4,326
金銭の信託	―	374	374	―	374
有価証券	2,409,215	2,442,816	33,601	2,288,124	154,692
貸出金	5,672,051	5,951,893	279,842	5,694,075	257,818
外国為替	5,147	4,683	△ 463	4,404	279
その他資産	79,910	79,808	△ 102	69,404	10,403
有形固定資産	96,706	98,023	1,316	96,958	1,064
無形固定資産	9,153	17,934	8,781	15,371	2,563
繰延税金資産	3,033	3,178	144	2,938	240
支払承諾見返	110,806	105,022	△ 5,783	88,938	16,084
貸倒引当金	△64,774	△66,471	△ 1,697	△61,316	△5,155
投資損失引当金	△76	△108	△ 32	△102	△5
資産の部合計	8,915,560	9,196,156	280,595	8,725,859	470,296
（負債の部）					
預金	6,863,100	6,942,665	79,564	6,872,819	69,845
譲渡性預金	236,400	318,490	82,090	123,480	195,010
コールマネー及び売渡手形	144,813	186,357	41,544	234,294	△47,936
債券貸借取引受入担保金	112,776	160,669	47,892	90,415	70,254
特定取引負債	32,190	28,636	△ 3,554	30,922	△2,286
借用金	231,143	316,086	84,943	79,931	236,155
外国為替	260	144	△ 116	301	△157
社債	181,459	158,487	△ 22,972	180,824	△22,337
その他負債	132,919	137,408	4,489	130,150	7,258
役員賞与引当金	―	―	―	69	△69
退職給付引当金	23,607	22,911	△ 695	23,484	△572
特別法上の引当金	9	10	1	9	1
繰延税金負債	82,715	63,159	△ 19,556	86,015	△22,856
支払承諾	110,806	105,022	△ 5,783	88,938	16,084
負債の部合計	8,152,203	8,440,050	287,846	7,941,659	498,390
（純資産の部）					
資本金	90,845	90,845	―	90,845	―
資本剰余金	54,932	54,952	20	54,940	11
利益剰余金	433,151	462,357	29,206	444,100	18,257
自己株式	△9,448	△22,262	△12,814	△9,439	△12,822
株主資本合計	569,481	585,893	16,412	580,447	5,445
その他有価証券評価差額金	179,222	153,675	△25,547	188,727	△35,051
繰延ヘッジ損益	203	△18	△222	153	△172
為替換算調整勘定	△100	269	370	△72	342
評価・換算差額等合計	179,325	153,926	△25,399	188,808	△34,881
新株予約権	―	38	38	―	38
少数株主持分	14,549	16,246	1,697	14,944	1,302
純資産の部合計	763,356	756,105	△7,251	784,200	△28,094
負債及び純資産の部合計	8,915,560	9,196,156	280,595	8,725,859	470,296

（注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2．記載金額は中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

（２）（要約）四半期連結損益計算書

（金額単位：百万円）

科　　目	前年同四半期(A) （平成19年3月期 第３四半期）	当四半期（Ｂ） （平成20年3月期 第３四半期）	比　較 (B)－(A)	（参考）前期 （平成19年3月期）
経常収益	166,534	185,611	19,076	226,395
資金運用収益	109,882	131,381	21,499	149,429
（うち貸出金利息）	(77,817)	(92,161)	(14,343)	(105,930)
（うち有価証券利息配当金）	(29,343)	(35,254)	(5,911)	(39,802)
信託報酬	－	0	0	1
役務取引等収益	36,830	36,474	△355	49,554
特定取引収益	1,408	1,494	86	1,965
その他業務収益	3,870	3,453	△416	4,385
その他経常収益	14,543	12,807	△1,736	21,059
経常費用	112,986	133,996	21,010	153,646
資金調達費用	25,881	38,993	13,112	37,169
（うち預金利息）	(13,280)	(22,091)	(8,811)	(19,223)
役務取引等費用	16,025	16,580	555	21,652
特定取引費用	－	20	20	－
その他業務費用	1,628	1,694	66	2,238
営業経費	61,056	62,634	1,578	80,720
その他経常費用	8,395	14,071	5,676	11,866
経常利益	53,548	51,614	△1,933	72,749
特別利益	100	207	106	113
特別損失	398	2,168	1,770	918
税金等調整前四半期(当期)純利益	53,250	49,653	△3,597	71,944
法人税、住民税及び事業税	24,798	19,651	△5,147	21,355
法人税等調整額	－	－	－	10,790
少数株主利益	1,585	1,475	△110	1,982
四半期（当期）純利益	26,866	28,527	1,660	37,815

（注）1．記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

2．記載金額は、中間決算に準じた処理を行い算定したものでありますが、一部の決算処理を簡便化して算定しております。

(3) 四半期連結株主資本等変動計算書

前年同四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年12月31日)

(金額単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	90,845	54,898	413,951	△ 9,417	550,278	175,996	−	△ 589	175,407	13,344	739,029
当四半期中の変動額											
剰余金の配当(注2)			△ 4,072		△ 4,072						△ 4,072
剰余金の配当			△ 3,541		△ 3,541						△ 3,541
役員賞与(注2)			△ 52		△ 52						△ 52
四半期純利益			26,866		26,866						26,866
自己株式の取得				△ 234	△ 234						△ 234
自己株式の処分		33		203	236						236
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						3,226	203	489	3,918	1,205	5,124
当四半期中の変動額合計	−	33	19,200	△ 30	19,202	3,226	203	489	3,918	1,205	24,326
平成18年12月31日残高	90,845	54,932	433,151	△ 9,448	569,481	179,222	203	△ 100	179,325	14,549	763,356

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

当四半期(自 平成19年4月1日 至 平成19年12月31日)

(金額単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計			
平成19年3月31日残高	90,845	54,940	444,100	△ 9,439	580,447	188,727	153	△ 72	188,808	−	14,944	784,200
当四半期中の変動額												
剰余金の配当(注2)			△ 5,666		△ 5,666							△ 5,666
剰余金の配当			△ 4,603		△ 4,603							△ 4,603
四半期純利益			28,527		28,527							28,527
自己株式の取得				△ 12,878	△ 12,878							△ 12,878
自己株式の処分		11		55	67							67
株主資本以外の項目の当四半期中の変動額(純額)						△ 35,051	△ 172	342	△ 34,881	38	1,302	△ 33,540
当四半期中の変動額合計	−	11	18,257	△ 12,822	5,445	△ 35,051	△ 172	342	△ 34,881	38	1,302	△ 28,094
平成19年12月31日残高	90,845	54,952	462,357	△ 22,262	585,893	153,675	△ 18	269	153,926	38	16,246	756,105

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成19年6月の定時株主総会における決議項目であります。

(参 考)

前 期(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

(金額単位:百万円)

	株主資本					評価・換算差額等				少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日残高	90,845	54,898	413,951	△ 9,417	550,278	175,996	−	△ 589	175,407	13,344	739,029
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当(注2)			△ 4,072		△ 4,072						△ 4,072
剰余金の配当			△ 3,541		△ 3,541						△ 3,541
役員賞与(注2)			△ 52		△ 52						△ 52
当期純利益			37,815		37,815						37,815
自己株式の取得				△ 314	△ 314						△ 314
自己株式の処分		41		292	334						334
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						12,730	153	516	13,401	1,600	15,001
連結会計年度中の変動額合計	−	41	30,149	△ 22	30,168	12,730	153	516	13,401	1,600	45,170
平成19年3月31日残高	90,845	54,940	444,100	△ 9,439	580,447	188,727	153	△ 72	188,808	14,944	784,200

(注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

平成１９年度第３四半期 決算説明資料

当行の平成１９年度第３四半期の概要について、下記のとおりお知らせします。
なお、平成１９年１２月末の自己資本比率（国際統一基準）については、現在算出中であり確定次第開示する予定であります。

（注）　１．以下に記載する数値は監査法人による監査を受けておりません。
　　２．記載金額、比率は単位未満を切り捨てて表示しております。

１．平成１９年度第３四半期 損益概況 【単体】

平成１９年度第３四半期の業務純益は４９８億円、経常利益は４７７億円、四半期純利益は２７８億円となりました。
平成１９年度第３四半期の損益は概ね業績予想のとおり順調に推移しております。

（単位：億円）

	平成１９年度第３四半期（A）	平成１８年度第３四半期（B）	前年同期比（A）－（B）	（参考）平成１８年度
経常収益　【2,110】	**１，６１４**	**１，４１２**	**２０２**	**１，９２４**
業務粗利益	１，０８７	１，００４	８２	１，３３５
資金利益	９２２	８３８	８４	１，１２０
役務取引等利益	１３２	１３３	△０	１７７
特定取引利益	１８	１５	３	２２
その他業務利益 （うち国債等債券関係損益）	１３ （　△３）	１７ （△１０）	△４ （　６）	１５ （△１５）
一般貸倒引当金繰入額①　（△）	２	△０	３	△１２
経　費　（△）	５８６	５６０	２５	７４０
業務純益	**４９８**	**４４３**	**５４**	**６０７**
基礎的業務純益	**５０４**	**４５３**	**５０**	**６１０**
臨時損益	△２０	４４	△６５	６０
うち退職給付制度の改定に伴う収益	－	５１	△５１	５１
うち不良債権処理額②　（△）	７１	２９	４１	５２
うち株式等関係損益	４３	１２	３０	４６
経常利益　【655】	**４７７**	**４８８**	**△１１**	**６６７**
特別損益	△１９	△２	△１６	△７
税引前四半期（当期）純利益	４５８	４８６	△２７	６６０
税金費用　（△）	１７９	２２９	△５０	２９７
四半期（当期）純利益　【380】	**２７８**	**２５６**	**２２**	**３６２**
与信費用①＋②　（△）	７３	２９	４４	３９

（注）１．基礎的業務純益 ＝ 業務純益 ＋ 一般貸倒引当金繰入額 － 国債等債券関係損益
　　２．税金費用には、「法人税、住民税及び事業税」「法人税等調整額」の合計額を記載しております。
　　３．【 】は平成 19年 11 月 16 日に発表した平成 19 年度通期予想

2．「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」 【連結】

金融再生法ベースの開示債権は、平成 19 年９月末比 20 億円減少し、2,089 億円、総与信に占める割合も 0.11%低下し、3.42%となりました。

（金額単位：億円）

	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	（参考）平成 19 年９月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	514	488	496
危険債権	1，315	1，263	1，337
要管理債権	259	312	275
合計	2，089	2，064	2，110
総与信に占める割合（%）	3．42	3．56	3．53

（注）四半期末の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第４条に規定する各債権のカテゴリーにより分類し、以下の方法により算出しております。

1．四半期末の「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」および「危険債権」の金額は、９月末時点における債務者区分（※）をベースとし、９月末から 12 月末までの倒産、不渡り、延滞等の客観的な事実のほか、当行の定める債務者格付・自己査定基準に基づき債務者区分の見直しを行い、12 月末残高にて開示しております。
なお、当行は「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」の金額のうち、無価値と認められる部分の直接償却（部分直接償却）は実施しておりません。

2．四半期末の「要管理債権」の金額は、同様に９月末時点における「要管理債権」をベースとし、９月末から 12 月末までに新たに「要管理債権」となった貸出債権、および回収状況ならびに債務者区分の変更を勘案し、12 月末残高にて開示しております。

（※）債務者区分との関係
- 破産更生債権及びこれらに準ずる債権（実質破綻先、破綻先の債権）
- 危険債権（破綻懸念先の債権）
- 要管理債権（要注意先債権のうち、元本または利息の支払が約定支払日の翌日から３カ月以上延滞しているか、または貸出条件を緩和している貸出債権）

3．時価のある有価証券の評価差額 【連結】

時価のある有価証券の評価差額は、平成 19 年９月末比 357 億円減少し、2,455 億円の評価益となりました。

（金額単位：億円）

	平成 19 年 12 月末				平成 18 年 12 月末				（参考）平成 19 年９月末			
	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損	時価	評価差額	うち益	うち損
その他有価証券	23,813	2,455	2,605	150	23,511	2,964	3,109	145	23,468	2,812	2,952	140
株式	3,901	2,475	2,485	10	4,429	3,021	3,024	2	4,280	2,872	2,879	7
債券	13,616	38	67	28	12,627	△89	4	93	13,063	△47	15	62
その他	6,295	△58	52	111	6,453	32	80	48	6,124	△13	57	70

（参考）

	平成 19 年 12 月末	平成 18 年 12 月末	平成 19 年９月末
日経平均株価（終値）	15,307.78 円	17,225.83 円	16,785.69 円

（注）1．「評価差額」および「含み損益」は、期末時点の取得原価（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

2．満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。

（金額単位：億円）

	平成 19 年 12 月末				平成 18 年 12 月末				（参考）平成 19 年９月末			
	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損	帳簿価額	含み損益	うち益	うち損
満期保有目的の債券	97	0	0	0	97	△0	0	0	97	△0	0	0

4．デリバティブ取引 【連結】

（1）金利関連取引

（金額単位：億円）

区分	種類	平成19年12月末			平成18年12月末			（参考）平成19年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	金利先物	－	－	－	74	△0	△0	－	－	－
店頭	金利スワップ	12,043	9	9	12,076	10	10	12,185	10	10
	その他	788	△0	△0	1,172	△0	△0	891	△0	△0
合計				9			9			9

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（2）通貨関連取引

（金額単位：億円）

区分	種類	平成19年12月末			平成18年12月末			（参考）平成19年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	通貨スワップ	6,783	17	17	5,948	18	18	6,610	18	18
	為替予約	626	0	0	426	0	0	418	△1	△1
	通貨オプション	3,667	△0	△0	2,695	0	0	3,247	△0	△0
	その他	132	1	1	75	0	0	128	1	1
合計				19			19			18

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（3）株式関連取引

該当ありません。

（4）債券関連取引

（金額単位：億円）

区分	種類	平成19年12月末			平成18年12月末			（参考）平成19年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所	債券先物	17	△0	△0	－	－	－	6	△0	△0
	債券先物オプション	－	－	－	20	0	0	－	－	－
合計				△0			0			△0

（注）ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

（5）商品関連取引

（金額単位：億円）

区分	種類	平成19年12月末			平成18年12月末			（参考）平成19年9月末		
		契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
店頭	商品スワップ	21	0	0	9	0	0	19	0	0
合計				0			0			0

（注）1．ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。
2．商品は、燃料及び金属に係るものであります。

（6）クレジットデリバティブ取引

該当ありません。

5．貸出金の状況 【単体】

貸出金残高は、中小企業等向け貸出金を中心に平成 18 年 12 月末比 2,807 億円増加し、59,671 億円となりました。

（金額単位：億円）

	平成１９年12月末	平成１８年12月末	増減	（参考）平成１９年９月末
貸出金	59,671	56,863	2,807	58,470
中小企業等向け貸出金	44,187	41,749	2,437	43,389
うち消費者ローン	18,634	17,191	1,443	18,343
静岡県内貸出金	39,831	38,141	1,690	39,036
県内中小企業等向け貸出金	35,293	33,825	1,468	34,623
うち消費者ローン	15,442	14,396	1,046	15,251

6．預金等の状況 【単体】

預金等残高は、個人預金を中心に平成 18 年 12 月末比 1,510 億円増加し、72,406 億円となりました。

（金額単位：億円）

	平成１９年12月末	平成１８年12月末	増減	（参考）平成１９年９月末
預金等（預金＋譲渡性預金）	72,406	70,895	1,510	71,456
預金	69,136	68,442	693	67,744
国内店（オフショア除き）	66,910	66,135	774	65,799
うち個人預金	50,300	49,213	1,087	49,125
うち法人預金	15,146	15,543	△397	15,180
静岡県内預金	59,710	58,883	827	58,634
譲渡性預金	3,269	2,453	816	3,712

7．個人預り資産の状況 【静銀ティーエム証券含む】

個人預り資産残高（静銀ティーエム証券含む）は、平成 18 年 12 月末比 2,344 億円増加し、62,861 億円となりました。

（金額単位：億円）

	平成１９年12月末	平成１８年12月末	増減	（参考）平成１９年９月末
個人預り資産残高	62,861	60,516	2,344	61,462
資産運用商品（注１）	12,837	11,598	1,239	12,604
公共債（国債等）	4,369	4,673	△304	4,414
個人年金保険商品	4,848	3,688	1,159	4,615
外貨預金	284	294	△9	273
投資信託	190	225	△35	201
静銀ティーエム証券（注2）	3,145	2,716	429	3,099
円貨預金等（注３）	50,023	48,918	1,104	48,857

（注）１．個人預り資産のうち円貨預金等を除く商品
２．静銀ティーエム証券の個人預り資産残高
３．円貨預金＋譲渡性預金

以 上